

後期基本計画 令和元年度 施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち
 基本施策 : 02 安心と希望のある生活への支援
 施 策 : 02 生活に困窮している方への各種支援

施策担当職・氏名 生活福祉課総括主査 下佐 貴宏

1. 施策の令和元年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

生活保護が必要となる窮迫状態に至る前の段階から支援をすることで抱えている問題の早期解決を図ることが必要であり、生活困窮者自立支援制度による包括的支援を実施します。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)	
1	暮らし 滝沢市はみんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合 単 位 %	44.8	47.3	49.9	52.5	55	55	A	
	単 位	65.4	-	-	-	-	-	202.0	
	単 位								
	単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1	12677 生活困窮者自立支援事業 新規相談者実人数 単 位 人	目標値 実績	118 122	120 132	125 136	135 140	140 -	145 -
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						

後期基本計画 令和元年度 施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策 : 02 安心と希望のある生活への支援

施 策 : 02 生活に困窮している方への各種支援

施策担当職・氏名 生活福祉課総括主査 下佐 貴宏

2. 施策の実現に向けての令和元年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

A	達成した
包括的な相談体制の充実を図るため、委託先の滝沢市社会福祉協議会と連携して相談受付及び支援を実施しました。	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和元年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
<p>【重点課題】</p> <p>関係機関と連携し、生活困窮者の方々に対しての総合的・包括的な相談支援体制の充実・強化を行います。また、生活困窮者自立支援法の改正により努力義務とされた未実施任意事業の実施へ向けた検討を行います。</p> <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <p>支援に必要となる関係機関と連携し、生活困窮者の方々に対して支援調整会議で構築したネットワークを活用した総合的・包括的な支援を実施しました。また、任意事業の実施に向けて広域実施も含めて検討をするものとなりました。</p>	

3. 施策の実現に向けての令和元年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> ・内閣府の調査により、40歳から64歳までのひきこもりが全国で約61万人と推計されており、窮迫状態になる前からの支援が必要とされています。 ・新型コロナウイルス感染症対策の生活困窮者自立支援事業への影響があります。 	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
基本施策達成のため、引き続き同一内容の施策の実施が必要であるため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 3年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き相談窓口機能の充実、庁内や庁外の関係機関との連携強化、自立に向けた支援充実を進めてまいります。</p> <p>【引継課題】</p> <p>相談窓口機能充実、関係機関との連携、自立に向けた支援は、一定の終着点があるものではなく常に向上をさせていく必要があります。</p>	

